

I 緑化樹木の生産状況調査のあらまし

1 調査目的

本調査は、緑化樹木生産の現状を属地的にとらえ、今後における緑化活動の円滑な展開に資することを主目的とする。

2 調査対象木

本調査でいう「緑化樹木」とは、現在又は将来において大量の生産・需要が期待され、都市及び都市近郊の立地環境に耐えうるものであって、通常「緑化樹」「植木」「庭園樹」「花木」等と称されるもの、「林業用苗木として育成されたもののうち緑化用に見込んでいるもの」を指し、「鉢物」「盆栽」「生花材料採取木」は除いている。また、コンテナ栽培によるグランドカバープランツも除いている。

3 調査対象者

全国の緑化樹木生産者を対象とした。

4 調査方法

全国 47 都道府県に照会した。

5 調査時点

原則として、平成 18 年 9 月現在の数量を把握した。

6 調査項目

- ・ 経営形態別生産規模別事業体数
- ・ 経営形態別生産規模別生産面積
- ・ 市町村別生産面積
- ・ 樹種群別生産本数

7 調査区域

本調査の地域区分に含まれる都道府県は以下のとおりである。

北海道

東 北：青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県

関 東：茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県

北 陸：新潟県・富山県・石川県・福井県

東 山：山梨県・長野県

東 海：岐阜県・静岡県・愛知県・三重県

近 畿：滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山县

中 国：鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県

四 国：徳島県・香川県・愛媛県・高知県

九 州：福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県